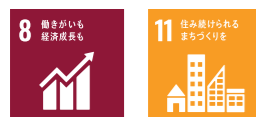




## 株式会社アイビック

異常気象に伴う土砂災害から  
地域の人々を守り、  
安心・安全な生活に寄与



富岡市

住所 富岡市下高瀬534番地  
TEL 0274-63-1124  
Mail gunma@ivic-corp.com  
URL https://www.ivic-corp.com  
代表者 加藤 勝弘  
設立 1965年2月9日  
資本金 5,600万円  
従業員 95人

WEBサイト



### 企業紹介

当社は、斜面・法面の崩壊防止対策、落石対策及び地すべり防止対策などの土砂災害防止工事を行っています。「人々の安全・安心に寄与し、自らは常に進化し続けることを目指す。」を経営理念とし、自然環境に配慮した斜面防災対策施工技術の磨き上げと人材育成を通じてたゆまない進化と革新を続け、地域社会の安全と発展に貢献することを使命としています。

### 経緯・背景

世の中の情勢が目まぐるしく変化していく現代において、社員及びその家族が安心して働けること、また、異常気象に伴う土砂災害から地域の人々を守り、安心・安全な生活に寄与することは、当社にとって積極的に取り組んでいく課題です。これらに伴って、当社は2023年3月に「SDGs宣言」を行いました。「多様な人材の雇用機会の拡大」や「環境負荷軽減に寄与する斜面防災工法の追求・提案型営業の実行」などの具体的な取組を実施しています。

## 強靱かつ持続可能な インフラ整備を可能にする 斜面防災技術で環境負荷軽減

### 具体的な取組・成果

1965年の創業以来、地域に根差した企業を目指してきました。群馬県の本社以外に、秋田県、青森県、神奈川県、静岡県に支店・営業所を構えていますが、それぞれに所属している社員は、95%程度その県の出身者が占めています。また、文系・理系に関係なく意欲のある方を積極的に採用しています。文系を卒業した社員が現場管理者として力を発揮しています。技能実習生として、2018年にはベトナムから8人、2022年にはフィリピンから2人を受入れています。



タフネスフォーマー工法（吹付） 施工前



タフネスフォーマー工法（吹付） 施工完了

環境負荷軽減に寄与する斜面防災工法として、2018年にタフネスフォーマー工法を開発しました。この工法は、高い接着力（120t/m<sup>2</sup>）を持ったポリマーセメントモルタルを用いて斜面の表層崩壊や落石を防止することが可能です。従来のモルタルやコンクリートを吹き付ける工法と比較すると、使用機械が大幅に軽減可能で、薄層吹付で効果を発揮するため、CO<sub>2</sub>の排出量

を削減することが可能となります。吹付工法としては、群馬県、みどり市及び南牧村の発注工事で施工しています。既設石積みの補修・補強工法としては、群馬県及び富岡市の発注工事で使用されています。他県でも同様に施工された箇所が多くあります。



タフネスフォーマー工法（石積み補強） 施工完了

### 当社にとってのSDGsビジョン

強靱かつ持続可能なインフラ整備を可能にする斜面防災技術を通じて、人々へ高品質な安全・安心を提供しつつ、自らは進化し続けることにより環境負荷軽減を追求し、持続可能な社会の構築に貢献するため取り組んでいきます。

### 今後の展望と求めるパートナー像

昨今のゲリラ豪雨などの異常気象に起因する土砂災害を防止することは重要かつ喫緊の課題となっています。当社は、持続可能な社会の実現に向けて積極的な取組を行っていくために、地域社会から必要とされる企業として、環境負荷軽減に寄与する斜面防災工法を展開していきます。